

## 4 - 4 日鉄住金セメント(株)

当社では、ダイオキシン類の大気濃度の調査を実施し、基準値以下であることを確認すると共に、法定ばい煙測定により排出基準以下である事も確認しております。

また、リサイクル資源(廃棄物・副産物)をセメント原燃料代替として積極的に活用することにより、循環型社会構築への貢献及び省資源・省エネルギーの推進に努め、地球温暖化対策を図ると共に、公害防止設備の保全・強化等により環境負荷の低減に取り組んでいます。

### 1. 環境保全計画に基づく環境測定実施結果

#### (1) ダイオキシン類

セメント焼成炉は廃棄物を処理していることから排ガス中のダイオキシン類を定期的に測定すると共に、平成 17 年度よりダイオキシン類の大気環境測定を継続実施しています。

#### 測定位置等

サンプリング位置	当社事務所屋上
分析機関	日鉄住金テクノロジー(株)

#### 測定結果

測定調査の結果、当社事務所屋上におけるダイオキシン類の環境濃度は環境基準の 0.6 pg-TEQ/m<sup>3</sup> 以下を達成しています。(H30.3.5 ~ 12 にて測定)

	ダイオキシン類濃度 毒性等量(pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	環境基準 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )
平成 29 年度	0.0047	0.6

### 2. 実施した対策

#### (1) 集塵機の更新

集塵機の機能維持のため、計画的に更新工事を実施し、汚染の防止を図っています。平成 29 年度は 2 台のバグフィルター更新を実施しました。

#### (2) 高効率粉砕機の稼働

エネルギー消費量削減を目指し、高効率粉砕機(堅型スラグミル)が稼働しました。

高効率粉砕器(平成 30 年 1 月稼働)



船積バグフィルター更新



### 3. その他の取り組み

当社は、平成 13 年 7 月に ISO14001 の認証を取得し、環境改善に継続的に取り組んでいます。

#### (1) 環境関連法等の順守

ばい煙発生施設や浄化槽の定期点検及び法定測定、使用済み PCB の保管管理等の実施を徹底しています。ばい煙測定値、ダイオキシン類の測定値は当社ホームページにて公開しております。



#### (2) リサイクル資源(廃棄物・副産物)の積極的活用

##### 循環型社会構築への貢献

石炭灰、下水汚泥、廃プラスチックなどのリサイクル資源を有効活用することで、循環型社会の構築に貢献しています。廃棄物の使用量に関しても上記当社ホームページにて公開しています。

##### 地球温暖化対策

リサイクル資源の活用や、生産機器の運転基準の適正化など、省エネルギーを積極的に推進し、温室効果ガスの削減を図っています。

### 4. 平成 30 年度以降の計画

- (1) ダイオキシン類の大気環境濃度の調査を今後も継続します。
- (2) 当社で取り扱う原料の成分から、発生する可能性のある有害大気汚染物質が含まれていると特定された場合は、必要に応じて特定した物質の排ガス濃度並びに大気環境濃度の調査を実施します。
- (3) リサイクル資源の更なる積極的活用を目指し、設備投資や技術革新等を実施します。
- (4) バグフィルター等の集塵機の更新・増設並びに維持管理を実施すると共に、その他の環境対策にも積極的に取り組んでいきます。